

Against All Odds

校長 宅島 健司

一番好きな洋楽の曲は？と尋ねられると迷いますが、最初に聞いた時から印象深いのは、エルトン・ジョンの「YOUR SONG」でしょうか。ローリング・ストーンズの「悲しみのアンジー」やブルース・スプリングスティーンの「ザ・リバー」、ブライアン・アダムの「HEAVEN」もその候補が上がってくるように思います。考えるとバラード曲ばかりです。ブルース・スプリングスティーンの初来日の初日、代々木第2体育館でのコンサートは今でもよく覚えています。ブライアン・アダムスは武道館でのコンサートに行きました。それぞれ記念Tシャツを買いました。(私にも青春時代があったのです)それらとは別にずっと心に残っている映画の主題歌があります。一つは、ジェニファー・ウォーンズ、ジョー・コッカーの歌う「愛と青春の旅立ち」。二つ目は、フィル・コリンズの「カリブの暑い夜」の主題歌「見つめて欲しい」です。(こう書いても誰も知らないのだろうか)

先日ムービーチャンネルを見ていると「愛と青春の旅立ち」を放送していました。1982年のアメリカ映画です。何度も観ているのに思わずまた観てしまいました。

「リチャード・ギア扮するザックは、13歳で母に死に別れ、かつて母を捨てた水平の父に引き取られた。父はいわゆる生活破綻者であった。ザックはカレッジ卒業後、父親を見捨てるようにシアトルのレーニエ士官学校に入学するために家を出る。士官学校では教官のフォーリー軍曹が、士官候補生を心身両面で鍛え上げ徹底的に教育する。しごきと言えるほどの訓練に耐えながら、自分の居場所はここにしかないと踏ん張っているザック。そんなある日、市民との懇親パーティで、製糸工場で働く女性のポーラと知り合う。次第に親しくなる二人だが、そこにはザックの母親が水兵である父親との結婚を夢見ながら、交際した末に捨てられた過去と同じような境遇の女性の姿が垣間見えてくる。一方、士官候補生の仲間である裕福な家庭出身のシドもポーラと同じ工場で働くリネットと交際を始める。交際期間が長くなり、士官との結婚を夢見て焦ったリネットは妊娠したことを告げる。士官候補生として優秀であったが水圧訓練中に意識を失ったりして自信を無くしていたシドは、悩んだ末に除隊してしまう。そして、正式にリネットに結婚を申し込む。リネットは士官であるあなたとの結婚を夢見ていたこと、妊娠が嘘であったと酷な宣告をしてプロポーズを断る。シドは現状に耐えきれず自殺する。シドが除隊を申し出た時に留めなかったフォーリー軍曹を恨み、卒業間近であるにもかかわらずザックは軍曹に決闘を申し込み闘う。そうして卒業の日を迎える。訓練生は過酷な日々を乗り越え、この日を迎えたことを、帽子を空に高々と投げ上げて歓喜する。教官であったフォーリー軍曹は卒業した瞬間に、階級が自分より上となった元訓練生に敬礼し祝福する。ザックはフォーリー軍曹に『君のことは忘れない』と感謝の言葉を述べる。そして、ザックはバイクにまたがり、次の訓練生に対してフォーリー軍曹がしごきに取り掛かるところを見ながら、微笑む。それから製紙工場へ向かう。士官の制服を見事に着こなしたザックはポーラを抱き寄せる。工場中の人々(リネットもその中にある)が拍

手する中、ザックはポーラをお姫様抱っこして工場を出ていく。」

ザックが工場に向かうところから「愛と青春の旅立ち」の主題歌「Up Where We Belong」が流れる。～略～ / 「過去にしがみついて“あの時は”と言う人もいる 過去ばかり見ながら生きている人も 僕らには「ここ」と「今」しかないんだ 僕らの生きている道は外に出て見つけるものさ / この道は長く 行く先には山々が立ちはだかる でも僕らは一歩ずつ登っていく 毎日少しずつ 時は過ぎていく 泣いている時間なんてない 僕と君が人生なんだ 今日生きよう」(この曲はアカデミー-歌曲賞を受賞した。)

さて、一方「カリブの暑い夜」の主題歌「見つめて欲しい」の原曲名が「Against All Odds」です。意味は「多くの困難をものともせず、あらゆる障害を乗り越えて」です。

54回生が卒業するに当たり、「『ここ』と『今』しかないとの思いをもって、道を探し、立ちはだかる山を登り続けてほしい。多くの困難をものともせず、あらゆる障害を乗り越えて人生を歩き続けてほしい。」という言葉^{はなむけ}を 餞 に贈ります。

「54回生の前途に幸多からんことを！」

ふるさと創生大作戦 (第2学年より)

令和2年2月3日(月)、長崎県庁で行われた「長崎県教育関係者等スキルアップ連続講座『住みたい、住み続けたい、訪れてみたい、もどってきたいふるさと』研修会」に、地域創生の活動実践発表者として5名の生徒が参加しました。

10分間のプレゼンテーション、インタビューダイアログ、グループディスカッションと、大勢の人の前での発表の場が多くありましたが、どの場面でも生徒たちは堂々と自分の考えを発表していました。発表後、活動に対して「引き続き頑張ってもらいたい」「力になりたい」と声をかけてもらい、生徒たちも自信とこれからの活動の励みになったようでした。

<参加生徒>

2-4 山口、松山

2-5 原田、松田 2-6 山本幸



祝 九州大会出場 (男子ハンドボール部より)

約40年ぶりの出場となった九州高等学校ハンドボール選抜大会(令和2年2月7~9日)が沖縄県において開催されました。初戦の相手はインターハイや全国選抜大会にも出場経験のある福岡県代表九州産業高等学校でした。全体の試合を通じて、苦しい時間が長く続きながらも逆転できるような好環境も何度かありましたが、最終的に力及ばず敗退となりました。

生徒達は今回の大会を経験することで、次年度開催される大会に向け意識が向上すると同時に、ハンドボールができる環境がたくさんの方の支えがあって成り立っていることを改めて感じる大きな大会となりました。

たくさんの方に多くのご支援とご声援を頂き男子ハンドボール部一同心より感謝しております。

本当に、ありがとうございました。



センター試験・2次試験 (進路指導部より)

最後まで粘りぬけ！ 54回生！

1月18日(土)・19日(日)の2日間、大学入試センター試験が実施されました。今年も昨年に引き続き長崎国際大学での受験になりました。当日は多くの生徒が、在校生の暖かいエールを受けて佐世保西高校をバスで出発しました。インフルエンザも心配されていましたが、54回生の気迫にインフルエンザウィルスも近づけなかったのか、無事全員がセンター試験を受験することができました。

試験当日は3年生の先生方はもちろんのこと、他学年の先生方からも激励をいただき、生徒は先生方とのハイタッチをしながら受験に向かいました。この2日間大きな混乱もなく予定通り試験が実施され、西高生も2日間の長丁場でしたが、全力を出し尽くし無事にセンター試験受験を終えることができました。

今年のセンター試験は英語や数学が難化し、5教科総合の平均点が昨年に比べ、文系-22点、理系-19点と、ともに大きく下がるという結果になりました。しかし、大切なのはセンター試験が終わってからです。自分だけができなかったのではなく、全体の受験生が難しいと感じる試験でしたので、センター試験の貯金のあるなしに関わらず、個別試験の出来不出来が合否を大きく左右することは間違いありません。個別試験は、センター試験と違い、自分が思考した内容を答案上に自分の言葉できちんと表現することが求められます。最後まであきらめず、目の前の自分のやるべき事に一つ一つ全力を注いでほしいものです。

現在は、国公立前期試験に向けての特別編成授業も終わり、中期・後期に向けての特別編成授業がスタートしています。54回生も卒業を迎えますが、西高では卒業後も合格を勝ち取るための指導を続けていきます。中期・後期は志願倍率が高く、ひるんでしまいそうになりますが、前期で合格した人やあきらめて受験しない人も多いため、実際の倍率はグッと下がります。最後まであきらめず、粘り抜いた人にしかチャンスはめぐってきません。ぜひ、後期まで気持ちを切らさずに頑張りましょう。私たち西高職員は最後の最後までとことん付き合います。そして、1人でも多くの生徒が夢を実現することを心から願っています。

さて、次年度からはセンター試験に代わり、大学入学共通テストが開始されます。英語民間試験や国語・数学の記述式の出題が延期・再検討となりましたが、英語の配点がリーディング200点、リスニング50点からリーディング100点リスニング100点に変更になったり、思考力・判断力重視の出題に変わったりするなどの大きな変化があります。2年生は、共通テストまで1年を切りました。新しい出題形式で戸惑うかもしれませんが、できる限りの準備を行い、自分の納得できる結果が残せるよう、1日1日を大切にしていきたいと思います。



学年主任の激励



試験前の緊張！

《3月の行事予定》

- 1 (日) 第54回卒業証書授与式
- 2 (月) 代休日(3/1)
- 3 (火) 国公立大学中後期特別編成授業(3年、~9日)
- 5 (木) 校内ヒブリオバトル(7校時)
- 7 (土) スターディーサポート(新2年) 特別講座(2年)
- 8 (日) 公立大学二次試験(中期)
- 10 (火) 高校入試1日目 総合的な探究の時間フィールドワーク(1年、~12日)
- 11 (水) 高校入試2日目
- 14 (土) 特別講座(1・2年) チーム東大合宿(~15日)
- 12 (火) 国公立大学二次試験(後期)
- 16 (月) 球技大会(午後)
- 17 (火) 球技大会(終日) 追認考査
- 18 (水) 合格者発表(9:30~) 高校入試追検査
- 19 (木) 合格者登校日 新入生スターディーサポート
- 23 (月) 高校入試追検査合格者発表(9:30~) 追検査合格者登校日 総合的な探究の時間中間発表会(1年)
- 24 (火) 後期終業式 離任式
- 25 (水) 春季学習会(1・2年、~26日) 転入考査



部活動の結果報告

<バドミントン部> 令和元年度第38回ヨネックス杯佐世保地区高等学校新春ダブルスバドミントン選手権大会
第3位 高山功晟・本田優輝ペア

<コーラス部> 第21回ヴォーカルアンサンブルフェスティバル inさせぼ 奨励賞

<書道部> 令和元年度佐世保市明るい選挙啓発書写作品 入選 浦川優香、浦川七海
第25回全日本高等学校書道コンクール

全日本高等学校書道教育研究会賞 佐多友香、平野友梨

優秀賞: 春田里桜、山口喜美佳、 優良賞: 山田歩生、川原悠生、浦川七海

<美術部> 令和元年度佐世保市明るい選挙啓発ポスター作品 入選 佐坂慶悟

<その他> 第39回全国高校生読書体験記コンクール 入選 峰松 晏

第15回長崎県高等学校総合文化祭(しおかぜ祭) 生徒実行委員会副委員長としての感謝状 廣川京香
長崎県交通安全啓発図画・作文コンクール 図画の部 優秀賞 小川 万由子
佐世保西高 ふるさと創生大作戦 in 佐世保市役所

させぼ愛MAXで賞

「地域創生 in 宇久」チーム(川嶋諒、北村和真、平田彩乃、廣川京香、福田蒔恵莉、丸田萌未)

ハットおどろくアイデア賞

「アーケードを活性化させよう」チーム(浜崎守麗、中村優太、原口裕太、中島生竜、田中遥、築地凜)

データ分析クールで賞

「Mine 佐世保~愛の町佐世保にIJUを」チーム(小西花恋、今里歩夢、井口唯翔、北村亜衣香、川邊るり)

グッドプレゼンテーション賞

「食で佐世保を豊かに!」チーム(原田奈々、山口拳士郎、松山未来、松田愛梨、山本幸宇)

令和元年度長崎県明るい選挙啓発ポスター作品 高等学校の部 優秀賞 八尋優花

令和元年度佐世保市明るい選挙啓発ポスター作品 入選 八尋優花

令和元年度佐世保市明るい選挙啓発書写作品 入選 大浦実夏、宮永珠実

長崎県優良児童生徒表彰(人命救助)表彰状 平田夏樹